

2013年2月改訂
(記載要領変更に伴う改訂)

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

止瀉薬

第2類医薬品

廣貫堂赤玉はら薬S



使用上の注意



してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります〕

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
(母乳に移行して乳児の脈が速くなる場合があります。)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
(3)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(4)高齢者。
(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6)次の症状のある人。
排尿困難
(7)次の診断を受けた人。
心臓病、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
□のかわき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

裏面もよくお読みください。

【効能・効果】

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

【用法・用量】

次の量を、食間に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	20丸	3回
11歳以上15歳未満	14丸	
8歳以上11歳未満	10丸	
5歳以上8歳未満	7丸	
3歳以上5歳未満	5丸	
3歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

【成分・分量】

1日量（3包60丸）中

成 分	分 量
ゲンノショウコ末	900mg
オウレン末	100mg
オウバク乾燥エキス	180mg (オウバク900mgに相当)
ヨウバイヒ末	500mg
センブリ末	20mg
ロートエキス	50mg
動物胆	50mg

添加物として、炭酸Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、部分アルファ化デンプン、乳糖水和物、サリチル酸、寒梅粉、タルク、酸化チタン、アラビアゴム、赤色3号、黄色5号、カラメルを含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (5)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。

■お問い合わせ先

本品に関するお問い合わせは、お買い求め先、または下記に
お願い申し上げます。

株式会社 廣貫堂 「お客様相談窓口」

電話番号：076-424-2259

受付時間：9時から17時まで（土・日・祝祭日を除く）

製造販売元



株式会社 廣貫堂

〒930-0055 富山市梅沢町2丁目9-1

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)